

# 減衰振動波試験器

## 電圧減衰振動波試験器

Model **SWCS-931SD**

### 概要

本器は100Vから1500Vまでの減衰振動波を発生させ、部品や機器に印加することができます。部品や機器にサージダメージを与えることにより、サージ耐量を試験することができます。従来のリレースイッチ放電方式に対して、半導体スイッチを採用することにより信頼性の向上および高精度をはかりました。繰り返し周期は0.4Hz～400Hzまで幅広く可変できます。出力抵抗は50Ωから200Ωまでを10Ωきざみで設定できます。カップリングコンデンサの切り替えは“なし（ショート）、470pF、100pF”と切り替えて使用できます。またこれらの設定および選択はHOTラインに触ることなくパネルのスイッチで簡単にできるので安全です。

- 電力量計・継電器を代表に各種規格により義務付けられている試験ができます。
- 最大出力電圧1.5kVを実現



SWCS-931SD

### 仕様

項目	機能 / 性能
出力波形	減衰振動波
出力電圧	100V～1500V
極性	正（第一波）または負（ショートバー切換え）
振動周波数	1.5MHz±0.2MHz
半波高値に至る時間	10μs±20% (0.1kV～1.0kV) 10μs±40% (0.1kV～1.5kV)
スイッチ方式	半導体
出力インピーダンス	50～200Ω (10Ωピッチ設定可能)
繰り返し周期	0.4～400Hz (3段階切替、連続可変)
印加時間	1～10s または連続
カップリングコンデンサ	0.047μF/100pF/470pF
EUT 電力容量	—
電源	AC100V～240V、50/60Hz
寸法	(W)430×(H)200×(D)400mm
質量	約7kg

### ■添付品

商品名	数量
添付品バッグ	1個
取扱説明書	1冊
電源ケーブル	1本
ライン入力ケーブル	1本
ショートバー	1本
予備ヒューズ	2本